

第5回 Trans-Catheter Imaging Forum

トランスカテーテル イメージングフォーラム



TCIF 2010

会期： 2010年5月21日(金)、22日(土)

会場： 大阪ビジネスパーク・クリスタルタワー
大阪府中央区城見1-2-27

中継施設： 大阪警察病院

目的

- 冠動脈CT、CAG、IVUS、VH-IVUS、血管内視鏡、OCTなど画像診断のライブをおこない比較する。
- 急性冠症候群やステント血栓症の発症機序・病態・治療法について討論する。
- インターベンションをガイドし成功させるための画像診断の役割について討論する。

トピックス

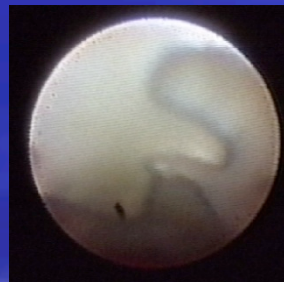
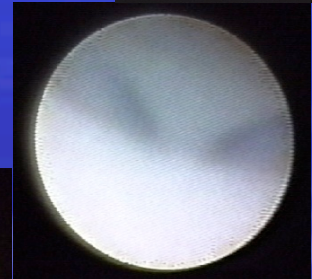
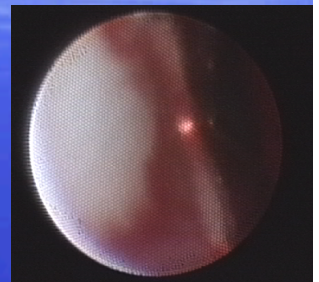
- ◆冠動脈CTで本当にどこまでわかるのかを検証する
- ◆PCIの適応を決め、ガイドとして有用な画像診断とは？
- ◆ステント内血栓症はなぜ起こる？リスクの評価法は？
- ◆急性冠症候群の診断と予知は可能か？
- ◆内視鏡、OCTの使用法とその実際～コツと工夫～
- ◆病理学の知見と画像診断の比較

取得可能点数

日本心血管インターベンション治療学会 『専門医認定医資格更新単位』 (申請中)

日本循環器学会 『循環器専門医資格更新単位』 1単位

『大阪府医師会生涯教育システム登録研修』 (申請中)



本年も、冠動脈CTやIVUS、OCT、血管内視鏡を中心とした冠動脈イメージングのライブTrans-Catheter Imaging Forum (TCIF2010)を平成22年5月21日(金)、22日(土)の日程で、大阪ビジネスパーク・クリスタルタワー（大阪府中央区城見1-2-27 TEL：06-6949-5151）にて開催することになりました。今回のライブ施設は大阪警察病院で、二つのカテ室からさまざまな症例の画像をライブで提供し、クリスタルタワーの会場で存分に議論していただきます。

本ライブにおいては、各種イメージングの解析から冠動脈内の病態生理に迫り、治療ストラテジーの根拠となる病態解釈について、日本循環器界のオピニオンリーダーの先生方とともにディスカッションする機会を提供しようと考えています。このようなディスカッションは、専門医の先生方にとっては、日頃から抱えている疑問について各種専門領域の先生方と存分に意見を闘わせることで解決の糸口を掴む機会として、また一般臨床医あるいはコメディカルの先生方にとっては、冠動脈イメージングにおける最先端の知見や考え方を知る機会として、有意義なものになることを期待しています。循環器専門医のみならず一般内科医、研修医、コメディカルスタッフ、さらにはこの領域に関わる企業の方など多くの方々に参加いただきたいと願っています。

TCIF2010事務局

演題募集要項

テーマ：冠動脈疾患の非侵襲的・侵襲的血管内イメージング

本会中に10分間のレクチャーとして発表していただき、十分な討論をしていただきます。
最優秀演題の発表者は表彰の上、次回のFacultyとして招聘させていただきます。

申込方法：E-mailでの申し込みとします。

演者名、演題名、所属・抄録本文(400字以内)を明記のうえ、テキストファイルあるいはWordファイルにて添付し、事務局までお送りください。題名を「演題応募」としてください。

E-mail: tcif@oph.gr.jp

参加費

一般： ¥10,000

コメディカル： ¥ 5,000

コメディカルの方は身分を証明するものを持参ください。

ホームページ上で事前参加登録および宿泊の案内をしています。

事前登録の場合、参加費は一般¥8,000、コメディカル¥4,000となります。

HP: <http://tcif.ev4u.jp/>

講演

セミナー、レクチャーでの講演はパソコンの持ち込み、またはフラッシュメモリーによるデータの持ち込みにてお願いします。ただし、動画などのため動作が不安定と思われる場合にはパソコンの持ち込みでお願いします。